

世界貿易投資動向シリーズ

ベルギー

2020年11月19日
海外調査部・ブリュッセル事務所

2019年のベルギーの貿易収支は前年に続き赤字となったが、半減した。対内直接投資額は86億7,100万ユーロ、対外直接投資額は176億400万ユーロとなり、いずれも前年から減少した。対日貿易（通関ベース）は、輸出が前年比17.4%増、輸入が29.2%増と双方で拡大した。日本からの直接投資受入額は31億5,400万ユーロとなり、前年から拡大した。

■輸入が縮小し、貿易赤字は半減

2019年の貿易は、輸出が前年比2.0%増の2,792億7,400万ユーロ、輸入は0.9%減の2,848億9,100万ユーロとなった。貿易赤字は56億1,700万ユーロとなり、前年から78億8,300万ユーロ減少した。

輸出を品目別にみると、最大輸出品目である化学工業品（構成比26.0%）が前年比6.2%増の726億9,800万ユーロとなり、引き続き輸出を牽引した。続いて輸出額が大きい輸送用機器（12.7%）、機械および電気・電子機器（10.6%）は、それぞれで10.0%増、4.4%増となった。他方、金属および金属加工品（8.2%）が6.0%減、鉱物性生産品（7.7%）が12.7%減となったことで、輸出全体の伸びが抑制された。

輸出を国・地域別にみると、輸出全体の7割近くを占めるEU（構成比69.9%）は1,953億1,500万ユーロで、前年比0.7%増の微増にとどまった。最大輸出相手国であるドイツ（17.7%）は0.2%増とほぼ横ばいだった。続くフランス（13.7%）は1.6%減となったものの、オランダ（11.5%）、イタリア（4.7%）向けはそれぞれ1.3%増、1.9%増となった。

表1 ベルギーの主要品目別輸出入（通関ベース）

（単位：100万ユーロ、%）

	輸出 (FOB)				輸入 (CIF)			
	2018年		2019年		2018年		2019年	
	金額	金額	構成比	伸び率	金額	金額	構成比	伸び率
化学工業品	68,431	72,698	26.0	6.2	60,658	62,939	22.1	3.8
医薬品	26,933	34,327	12.3	27.5	23,760	30,049	10.5	26.5
有機化学品	24,868	21,298	7.6	△14.4	23,692	19,564	6.9	△17.4
輸送用機器	32,172	35,402	12.7	10.0	35,997	36,807	12.9	2.3
自動車（鉄道用または軌道用除く）	29,925	34,107	12.2	14.0	34,624	35,942	12.6	3.8
機械および電気・電子機器	28,294	29,542	10.6	4.4	36,778	40,832	14.3	11.0
原子炉・ボイラー、機械類	19,242	19,464	7.0	1.2	23,175	23,416	8.2	1.0
電気機器	9,052	10,078	3.6	11.3	13,603	17,404	6.1	27.9
金属および金属加工品	24,473	23,007	8.2	△6.0	22,091	19,844	7.0	△10.2
鉄鋼	12,972	11,871	4.3	△8.5	9,046	7,522	2.6	△16.8
鉱物性生産品	24,707	21,575	7.7	△12.7	43,440	36,813	12.9	△15.3
プラスチック・ゴム、同製品	20,534	20,547	7.4	0.1	13,861	13,695	4.8	△1.2
調整食料品、飲料・アルコール、たばこ	16,348	17,174	6.1	5.1	11,656	11,676	4.1	0.2
真珠・貴石・貴金属	16,375	16,000	5.7	△2.3	15,282	13,887	4.9	△9.1
光学・精密機器	7,818	8,468	3.0	8.3	8,378	8,805	3.1	5.1
動物・動物性生産品	7,585	7,546	2.7	△0.5	7,057	6,768	2.4	△4.1
繊維、同製品	5,944	6,214	2.2	4.5	6,541	6,869	2.4	5.0
植物性生産品	5,855	5,752	2.1	△1.8	8,281	8,272	2.9	△0.1
合計（その他含む）	273,865	279,274	100.0	2.0	287,365	284,891	100.0	△0.9

〔注〕 EU域外貿易は通関ベース、EU域内貿易は各企業のインボイス報告などに基づく。

〔出所〕 ベルギー国立銀行（NBB）

EU域外で最大の輸出相手国である米国（構成比7.5%）向けは、前年比30.6%増と大きく拡大した。化学工業品（60.3%）が40.9%増となったことによる。アジア大洋州で最大の輸出先であるインド（2.2%）向けは、最大の輸出品であるダイヤモンドを中心とする真珠・貴石・貴金属（73.1%）の22.7%減により、16.3%減と縮小した。

■EU域外第2の輸入相手国に日本が浮上

輸入を品目別にみると、3大輸入品目である化学工業品（構成比22.1%）や機械および電気・電子機器（14.3%）、輸送用機器（12.9%）が、それぞれ前年比3.8%増、11.0%増、2.3%増と拡大した。一方で、鉱物性生産品（12.9%）や金属および金属加工品（7.0%）が、それぞれ15.3%減、10.2%減と縮小したことにより、輸入全体では0.9%減となった。

輸入を国・地域別にみると、全体の7割を占めるEU（構成比70.5%）が前年比1.5%減とやや縮小した。最大の輸入相手国であるオランダ（20.5%）は4.2%減となった。鉱物性生産品（37.8%）や化学工業品（9.7%）がそれぞれ8.8%減、7.2%減と縮小したことによる。

EU域外では、前年に続き米国（構成比5.6%）が最大輸入相手国となり、前年比2.6%増となった。化学工業品（43.8%）が1.8%増加したほか、プラスチック・ゴム製品（8.4%）の18.0%増が寄与した。続く日本（3.1%）は29.2%増加し、2018年の域外第3位から第2位の輸入相手国となった。

■対内直接投資では化学産業や通信産業が活発

2019年の対内直接投資（国際収支ベース、ネット、フロー）は86億7,100万ユーロと、前年の150億1,600万ユーロから大幅に縮小した。

国・地域別にみると、ドイツからの投資が151億8,900万ユーロと最多で、米国、イタリアが続いた。EU域内からはルクセンブルクの111億1,100万ユーロの投資引き揚げなど、引き揚げ超過の国が目立った。

2019年は、前年に引き続きアントワープ港への投資が目立ち、米国エクソンモービルやドイツ化学大手BASF、化学品の貯蔵などを手掛けるスタンディックなどが相次いで同港への新たな設備投資を発表した。

通信分野への投資も目立ち、米国通信大手グーグルは2019年6月、フランスとの国境近くのサンジスランにある自社のデータセンターの設備拡大に向けた6億ユーロの追加投資を発表した。2007年の2億5,000万ユーロの初期投資の発表以降、同データセンターへの追加投資は、3回目となる。また、中国の通信機器大手ZTEは7月、自社製品のセキュリティに係る透明性向上の一環として、EU機関が集

表2 ベルギーの主要国・地域別輸出入（通関ベース）

（単位：100万ユーロ、%）

	輸出 (FOB)				輸入(CIF)			
	2018年	2019年			2018年	2019年		
	金額	金額	構成比	伸び率	金額	金額	構成比	伸び率
EU	194,045	195,315	69.9	0.7	204,083	200,938	70.5	△1.5
ユーロ圏	156,842	158,103	56.6	0.8	173,186	170,211	59.7	△1.7
ドイツ	49,322	49,424	17.7	0.2	40,444	39,964	14.0	△1.2
フランス	38,862	38,236	13.7	△1.6	30,351	31,790	11.2	4.7
オランダ	31,769	32,198	11.5	1.3	60,907	58,369	20.5	△4.2
イタリア	12,828	13,076	4.7	1.9	11,294	12,182	4.3	7.9
スペイン	7,401	7,584	2.7	2.5	6,224	6,386	2.2	2.6
非ユーロ圏	37,203	37,213	13.3	0.0	30,898	30,728	10.8	△0.6
英国	18,161	16,757	6.0	△7.7	12,690	11,679	4.1	△8.0
ポーランド	6,115	6,602	2.4	8.0	4,024	4,576	1.6	13.7
スウェーデン	4,602	4,724	1.7	2.7	5,812	5,586	2.0	△3.9
チェコ	2,376	2,651	0.9	11.5	3,399	3,584	1.3	5.4
スイス	4,053	4,785	1.7	18.1	4,388	7,338	2.6	67.2
ロシア	2,344	2,849	1.0	21.5	7,222	6,023	2.1	△16.6
トルコ	3,227	3,185	1.1	△1.3	2,712	2,724	1.0	0.4
アジア大洋州	23,663	23,031	8.2	△2.7	27,271	29,223	10.3	7.2
インド	7,356	6,161	2.2	△16.3	3,175	2,944	1.0	△7.3
中国	5,186	5,164	1.8	△0.4	6,988	8,095	2.8	15.8
日本	2,608	3,063	1.1	17.4	6,893	8,907	3.1	29.2
香港	1,894	1,793	0.6	△5.3	692	521	0.2	△24.7
オーストラリア	1,181	1,225	0.4	3.7	711	547	0.2	△23.0
韓国	1,221	1,160	0.4	△5.0	1,267	1,422	0.5	12.2
シンガポール	918	1,026	0.4	11.8	3,574	2,389	0.8	△33.2
北米	19,389	24,868	8.9	28.3	19,569	20,556	7.2	5.0
米国	16,041	20,957	7.5	30.6	15,583	15,995	5.6	2.6
カナダ	2,436	2,966	1.1	21.7	1,957	2,465	0.9	25.9
湾岸協力会議 (GCC) 諸国	4,684	4,218	1.5	△10.0	4,397	3,104	1.1	△29.4
UAE	2,964	2,367	0.8	△20.1	2,223	1,126	0.4	△49.3
合計（その他含む）	273,865	279,274	100.0	2.0	287,365	284,891	100.0	△0.9

〔注〕①アジア大洋州はASEAN+6（日本、中国、韓国、オーストラリア、ニュージーランド、インド）に香港および台湾を加えた合計値。

北米は、米国、カナダ、メキシコの3カ国の合計値。

②EU域外貿易は通関ベース、EU域内貿易は各企業のインボイス報告などに基づく。

〔出所〕ベルギー国立銀行（NBB）

中するブリュッセルに「サイバーセキュリティ・ラボ・ヨーロッパ」を開設した。

このほか物流分野では、オランダやドイツへのアクセスに利点のある、ベルギー北東部への投資事例が相次ぎ、米国のスポーツ用品大手ナイキが9月にハムの欧州物流拠点を拡大、スイスの物流会社キューネ・アンド・ナーゲルは10月にヘールの製薬配送センターの拡大工事が完了したと発表した。

■EU域内向けの投資が活性化

2019年の対外直接投資は176億400万ユーロと、前年の224億5,500万ユーロから減少した。国・地域別にみると、米国への投資額が最も大きく118億2,000万ユーロとなったものの、前年の257億4,300万ユーロから大幅に縮小した。EU向けでは、ドイツやイタリア向けの投資がそれぞれ10億5,200万ユーロ、10億1,900万ユーロと前年から増加、EU域内投資は15億6,400万ユーロとなり、前年の引き上げ超過からプラスに転じた。

2019年の主要な対外投資事例をみると、バイオ医療メーカーUCBは10月、同業の米ラ・ファーマシューティカルズの買収で合意したと発表。ユミコアは12月、コバルトの採鉱・販売を手掛けるフィンランドのフリーポートコバルトのコバルト精錬事業等の取得完了を発表した。

表3 ベルギーの国・地域別対内・対外直接投資 (国際収支ベース、ネット、フロー)

(単位: 100万ユーロ)

	対内直接投資		対外直接投資	
	2018年	2019年	2018年	2019年
	金額	金額	金額	金額
欧州	1,093	△1,841	△5,079	2,250
EU	△4,594	△3,079	△11,362	1,564
ユーロ圏	6,873	△6,299	△4,320	△411
ドイツ	△731	15,189	482	1,052
スペイン	959	141	833	633
フィンランド	2,355	△2,379	△80	300
フランス	11,031	△4,108	5,702	478
イタリア	△2,308	3,759	675	1,019
ルクセンブルク	△7,118	△11,111	△5,263	△3,127
オランダ	△202	△5,972	△6,902	△7,426
ポルトガル	△3	72	n.a.	8
オーストリア	332	△895	△57	948
英国	△460	156	△9,039	773
スウェーデン	△8,433	871	11	91
デンマーク	231	1,135	145	324
EU28以外	5,687	1,238	6,283	686
ノルウェー	5,440	1,144	2	38
スイス	△85	△110	5,294	364
アジア・中東	314	1,995	765	2,927
日本	1,845	3,154	86	318
中国 (香港除く)	844	373	△64	211
香港	△2,718	△338	△2,103	△466
米州	13,063	8,302	26,299	12,119
米国	15,117	10,153	25,743	11,820
ブラジル	1,889	462	15	△73
アフリカ	260	96	239	211
大洋州	304	140	231	97
合計 (その他含む)	15,016	8,671	22,455	17,604

[出所] ベルギー国立銀行 (NBB)

表4 ベルギーの主な対内直接投資案件 (2019年)

(M&A以外)

業種	企業名	国籍	時期	投資額	概要
化学	エクソンモービル	米国	2019年4月	10億ユーロ	アントワープ港は、米国の石油ガス大手エクソンモービルの精油所の熱分解装置が稼働開始したと発表。同装置は、重質油を分解し、海上輸送用の燃料を生産する。
IT	グーグル	米国	2019年6月	6億ユーロ	米国IT大手グーグルは、ベルギーとフランスの国境近くのサンジズランにある自社のデータセンター施設内に第4データセンターを新たに建設することを発表した。
化学	BASF	ドイツ	2019年9月	5億ユーロ	ドイツ化学大手BASFは、アントワープ港の同社設備に、洗剤や合成油脂などの原料となるエチレンオキシドとその誘導体製品を増産するための設備投資を発表した。2022年の稼働を目指す。
自動車	ダフトラック	オランダ	2019年4月	2億ユーロ	トラック製造のダフトラックは、アントワープ郊外にある同社の部品工場に約2億ユーロを投資し、トラックのキャビンなどの生産能力を45%引き上げると発表した。
物流	スタンディック	オランダ	2019年6月	2億ユーロ	化学品などの貯蔵タンクを手掛けるスタンディックは、貯蔵施設の建設などアントワープ港への投資を発表。新しい施設の稼働は2021年を目指し、その後、拡大も見込んでいる。

(M&A)

業種	被買収企業 (事業)		買収企業		時期	投資額	概要
	企業名	企業名	国籍	国籍			
食品	カールトン・アンド・ユナイテッド・ブルワリーズ	アサヒビール	日本	日本	2019年7月	約113億米ドル	ビール大手アンハイザー・ブッシュ・インベプは、オーストラリアの同社の子会社であるカールトン・アンド・ユナイテッド・ブルワリーズをアサヒビールに売却することで合意したと発表。2020年6月2日に買収が完了した。
製薬	ガラバゴス	ギリアド・サイエンス	米国	米国	2019年7月	合計 50億5,000万米ドル	米国の製薬大手ギリアド・サイエンスは、ガラバゴスの今後10年にわたるR&D分野における協働と、同社への出資を発表した。
化学	アグファ・ゲバルト	デダルス	イタリア	イタリア	2019年12月	9億7,500万ユーロ	化学大手アグファ・ゲバルトは、医療用ICTサービスを提供するデダルスに、同社のヘルスケアIT部門売却の交渉の開始を発表。2020年5月に売却が完了。
モビリティ	モビリース	HCMH	日本	日本	2019年10月	金額非公表	日立キャピタルの欧州子会社HCMHがモビリースの全株式の取得契約を締結したと発表。日立キャピタルは、ベルギーを戦略拠点の一つとして位置づけ、今回の買収を通じて、大陸欧州におけるモビリティソリューション事業の強化・拡大を図る。
食品	グリーンヤードフラワーズ	イエローホールディングス	英国	英国	2019年10月	金額非公表	冷凍食品製造のグリーンヤードは、英国で生花の栽培を手掛けるグリーンヤードフラワーズをイエローホールディングスに売却したと発表。イエローホールディングスは本買収のためにペブルグループが新たに設立した持ち株会社。

[出所] 各社発表から作成

表5 ベルギーの主な対外直接投資案件(2019年)

(M&A以外)

業種	企業名	投資先国	時期	投資額	概要
化学	ソルベイ	米国	2019年9月	1億8,500万ユーロ	ソルベイは、ガラスの製造原料をはじめ、染料、香料、医薬、農薬などでも幅広く使用される工業用無水炭酸ナトリウムの生産拡大のため、米国の同社施設に対する今後3年間の追加投資を発表した。
建材	エテックス	英国	2019年11月	1億4,000万ポンド	エテックスは、英国プリストル港にある既存の自社工場の近くに新たに石膏ボード用の工場を建設すると発表。英国での地位をより強固にすることを旨とし、2022年に稼働の予定。
物流	VGP	ドイツ	2019年7月	5億ユーロ	VGPは、ミュンヘン郊外に倉庫を併設するロジスティクスパークを建設する旨を発表。同設備の完成後には、BMWやクラウス・マッファイにサービスを提供する。
食品	グリーンヤード	オランダ	2019年9月	金額非公表	冷凍食品を製造・販売するグリーンヤードは、オランダの同社子会社施設(梱包・流通)の拡大工事を開始したと発表。果物と野菜の需要拡大に対応するための約3万平方メートルの同施設は、2020年中ごろに稼働する見込み。
建設	ベシックス	エジプト	2019年12月	金額非公表	ベシックスは、エジプトにある同社の関連会社と共にエジプトの住宅・公共施設・都市圏傘下の都市開発機関と覚書を締結したと発表。同社は、2020年半ばまでに、同覚書の下、ごみ燃料化施設建設の実施可能調査を実施する。

(M&A)

買収企業 企業名	業種	被買収企業(事業)		時期	投資額	概要
		企業名	国籍			
UCB	バイオ医療	ラ・ファーマシューティカズ	米国	2019年10月	20億ユーロ	UCBは、同業のラ・ファーマシューティカズの買収で合意したと発表。同買収で、ラ・ファーマシューティカズが手掛ける、希少疾患である重症筋無力症(MG)治療薬のペグチド阻害剤の開発を同社のポートフォリオに追加する。2020年4月に買収が完了。
プリヂストーンヨーロッパ	IT	トム トム テレマティクス	オランダ	2019年1月	9億1,000万ユーロ	プリヂストンの欧州子会社「プリヂストーンヨーロッパ」は、デジタルフリートソリューションサービスを提供するトム トム テレマティクスを買収する契約を締結したと発表。
GBL	コンサルティング	ウェブヘルプ	フランス	2019年8月	8億ユーロ	投資会社GBLは、フランスの消費者向けコンサルティングサービスを提供するウェブヘルプの買収を発表した。
アッカ・テクノロジーズ	エンジニアリングサービス	データリスボンス	ノルウェー	2019年12月	3億6,600万ユーロ	アッカ・テクノロジーズは、データリスボンスの買収を表明。同社のデジタル部門を強化を狙う。2020年5月に買収完了。
ユミコア	素材	フリーポート・コバルト	フィンランド	2019年12月	2億300万ユーロ	ユミコアは、コバルトの探鉱・販売を手掛けるフリーポート・コバルトの精錬事業などの取得が完了したと発表。ユミコアはこれらの事業買収により、バッテリー素材事業のパリユースチェーンの拡大を目指す。

[出所] 各社発表から作成

表6 ベルギーの対日主要品目別輸出入(通関ベース)

(単位: 100万ユーロ、%)

■対日貿易、輸出入が共に拡大

2019年の対日輸出は前年比17.4%増の30億6,300万ユーロ、輸入は29.2%増の89億700万ユーロと、共に拡大した。輸出では、主要品目の化学工業品(構成比43.1%)が23.8%増、続く輸送用機器(18.1%)も21.1%増、機械および電気・

	輸出(FOB)				輸入(CIF)			
	2018年		2019年		2018年		2019年	
	金額	構成比	金額	伸び率	金額	構成比	伸び率	
化学工業品	1,066	1,320	43.1	23.8	546	531	6.0	△2.7
医薬品	729	943	30.8	29.4	187	179	2.0	△4.3
有機化学品	173	193	6.3	11.3	231	220	2.5	△4.7
輸送用機器	457	553	18.1	21.1	4,285	6,310	70.8	47.3
自動車(鉄道用または軌道用除く)	456	552	18.0	21.1	4,284	6,309	70.8	47.3
機械および電気・電子機器	247	318	10.4	28.7	1,140	1,093	12.3	△4.2
原子炉・ボイラー・機械類	128	187	6.1	46.6	577	573	6.4	△0.7
電気機器	119	131	4.3	9.5	563	519	5.8	△7.7
光学・精密機器	243	251	8.2	3.3	346	379	4.3	9.5
金属および金属加工品	148	175	5.7	18.1	88	108	1.2	23.0
調製食料品、飲料・アルコール、たばこ	157	162	5.3	3.2	5	7	0.1	51.9
ココア・同調整品	65	64	2.1	△1.8	0	0	0.0	△86.7
プラスチック・ゴム製品	82	98	3.2	18.7	394	366	4.1	△7.3
繊維製品	49	48	1.6	△1.8	14	15	0.2	9.6
真珠・貴石・貴金属	55	25	0.8	△54.8	10	9	0.1	△9.1
合計(その他含む)	2,608	3,063	100.0	17.4	6,893	8,907	100.0	29.2

[出所] ベルギー国立銀行(NBB)

電子機器(10.4%)や光学・精密機器(8.2%)もそれぞれ28.7%増、3.3%増と上位品目が軒並み増加した。

輸入を品目別にみると、輸送用機器(構成比70.8%)が47.3%増と大幅に増加。次いで輸入額の大きい機械および電気・電子機器(12.3%)は4.2%減と抑制要因となった。

■対内直接投資で日本がアジアで最大を維持

2019年のベルギーの日本からの直接投資受入額は31億5,400万ユーロとなり、前年から大きく拡大し、日本はアジアでは最大、国別では第4位の投資国となった。

個別投資事例をみると、日立キャピタルの欧州子会社HCMHが2019年10月にモビリティサービスを提供するモビリースの全株式取得に関する株式譲渡契約を締結したほか、三井物産が12月に子会社を通じて農薬の輸出入、登録、販売を手掛けるベルヒムクロッププロテクション(BCP)の株式62%を取得し、残り32%の株式も2021年2月以降に取得することで合意した。三井物産は、今回の買収を通じて同社の製品ポートフォリオの拡充と販売プラットフォームのさらなる強化を図る。

主要経済指標

	2017年	2018年	2019年
①人口：1,149万人（2020年1月）			
②面積：3万689km ² （2019年）			
③1人当たりGDP：4万6,117米ドル（2019年）			
④実質GDP成長率（%）	1.9	1.5	1.4
⑤消費者物価上昇率（%）	2.1	2.1	1.4
⑥失業率（%）	7.1	6.0	5.4
⑦貿易収支（100万ユーロ）	3,181	△719	△309
⑧経常収支（100万ユーロ）	5,474	△6,370	△5,813
⑨外貨準備高（グロス） （100万米ドル）	16,673	17,487	17,835
⑩対外債務残高（グロス） （100万ユーロ、期末値）	1,141,756	1,111,322	1,174,047
⑪為替レート（1米ドルにつき、 ユーロ、期中平均）	0.8852	0.8468	0.8933

〔注〕 ⑦⑧：国際収支ベース、⑦：財のみ
 〔出所〕 ①②：ベルギー連邦政府統計局、③：世界銀行、④～⑧⑩：ベルギー国立銀行、⑨⑪：IMF

（お問い合わせ先）

海外調査部 欧州ロシアCIS課

ORD@jetro.go.jp